

2013年10月4日 埼玉新聞より

## 埼玉スタジアムまで埼玉高速鉄道延伸を サッカー 県議連、知事に要望



県議会のサッカー振興議員連盟(野本陽一会長)は3日、2020年の東京五輪で埼玉スタジアム(さいたま市緑区)がサッカーの競技会場に選ばれたことを受け、上田清司知事に埼玉高速鉄道(SR)を浦和美園駅から同スタジアムまで延伸

するよう要望した=写真。

同連盟は超党派の議員52人で構成。同連盟によると、同スタジアムは最寄り駅の浦和美園駅から1・2キロあり、以前から利便性の向上が課題になっているという。五輪開催都市として、観戦者や観光客に対するおもてなしを充実し、利便性を向上し今後も日本サッカーの聖地となるべく、延伸を求めている。

知事は「鉄道事業は認可事業なので簡単でない部分があるが、五輪に合わせて何らかの形でキャパを大きくしていくことは賛成」と述べた。